

基礎看護学⑤ 臨床看護総論



ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
はじめに (3分16秒)		編者の任 和子先生による本書の特徴についての紹介。患者さんの事例を「点」ではなく、「線」で学ぶことの意義を伝える内容となっている。	はじめに
セルフマネジメントのための主要概念（自己効力感） (7分)		I型糖尿病患者が診断・入院時是否定的なイメージしか持たなかったが、患者会への参加を通して、病気との付き合い方や考え方が変化していく様子を紹介する。	2章 臨床看護総論を理解するための事例 1節 心筋梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面1 クリニックでの食事指導
創傷・オストミー・失禁（WOC）看護認定看護師 (6分59秒)		大阪府岸和田市の公立病院に勤務するWOC看護認定看護師を例に、患者指導や教育、ケアなどの日常業務について紹介する。	2章 臨床看護総論を理解するための事例 2節 大腸がん発症の患者さんへの看護ケア 場面1 がんとの直面
脳卒中急性期にある人の看護 (8分)		茨城県の大学附属病院の急性期看護の一例を紹介する。ここでは脳卒中急性期の患者に対する看護について取り上げる。	2章 臨床看護総論を理解するための事例 3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面1 救急搬送からSCU入室（rt-PA）施行まで
ジャパン・コーマ・スケール（Japan Coma Scale；JCS） (6分49秒)		急性期の意識障害スケール、ジャパン・コーマ・スケール（JCS）の測定方法および判断基準を示す。	2章 臨床看護総論を理解するための事例 3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面1 救急搬送からSCU入室（rt-PA）施行まで
脳卒中回復期にある人の看護 (4分25秒)		脳卒中回復期にある患者への看護について、リハビリテーションチームとの連携やセルフケア再獲得に向けた関わりを提示する。	2章 臨床看護総論を理解するための事例 3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面2 病棟における日常生活動作再獲得のためのリハビリテーション
脳梗塞患者の看護（失語症） (2分35秒)		脳梗塞患者とのコミュニケーションのとりかたの例を提示し、看護のポイントを紹介する。	2章 臨床看護総論を理解するための事例 3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面2 病棟における日常生活動作再獲得のためのリハビリテーション

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>住宅改修の一例 (6分25秒)</p> <p>🔊</p>		<p>在宅療養を継続させるには住環境の整備も重要な要素である。障害やライフスタイルに合わせた住宅の改修を行うことでQOLの改善を図ることができる。</p>	<p>2章 臨床看護総論を理解するための事例 3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面4 再発からADL低下・認知機能低下による在宅調整</p>
<p>脳卒中家庭復帰期にある人の看護 (8分25秒)</p> <p>🔊</p>		<p>社会生活レベルのセルフケア再獲得段階である脳卒中家庭復帰期の患者とその家族へのサポートを紹介する。</p>	<p>2章 臨床看護総論を理解するための事例 3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア 場面5 サービスを受けながらの在宅生活</p>
<p>福祉現場で働く看護職 (6分35秒)</p> <p>🔊</p>		<p>兵庫県宝塚市の財団法人や公立病院を例に、福祉の現場で働く看護職の、デイサービス業務や回診、家族との調整の様子を紹介する。</p>	<p>3章 看護活動の視点 1節 看護活動の場および機会 1項 看護活動の場</p>
<p>医行為と看護行為 (4分9秒)</p> <p>🔊</p>		<p>医師の行うべき医行為と看護師の行う診療補助行為、看護師ができない診療補助行為などについて解説。</p>	<p>3章 看護活動の視点 5節 看護師の業務 1項 看護師の業務とは：法的側面から</p>